

CiA Marketing Group Japan

CANopen製品の普及・販促活動グループ

CiA (CAN in Automation e.V.) とは...

ユーザーとベンダーによる国際グループ

ドイツのニュルンベルクに本拠地を置く非営利団体です。

世界で530社を超える企業がメンバー登録しており、組込ネットワーク用の制御規格であるCANopenの標準化や情報提供、製品の認証試験などを行っています。

世界各地で市場動向セミナーや技術トレーニング、総合カンファレンスなども行っています。

CiA Marketing Group Japanとは...

日本のCiAメンバーによるCANopen製品の普及・販促活動グループ

CiAのBusiness Committeeに属し、国や地域に特化したCANopenに関連する普及・販促活動を行うCiAオフィシャルなグループです。日本では、日本に拠点を置くCANopen対応製品のベンダーが中心となって活動しています。



図 1: CiA®運営組織の概要

※一部の Marketing Group は、活動休止中
 ※Poland, Finland の Marketing Group が 2010 年新設

◇ CiA Marketing Group Japan の主な活動

CiA の資料や Web などの日本語化提案、雑誌の広告や記事の合同掲載、展示会への合同出展などを行っています。ベンダー同士が協業してユーザーへの製品提案やサポートなども行います。年 2 回(概ね 1 月と 7 月)に定例会を開き、活動提案や情報交換を行っています。

- 2004 年 6 月 : CiA 主催イベント : CANdays Japan @ヒルトン東京
CANopen セミナーや関連企業による製品展示
- 2007 年 7 月 : CiA 主催イベント : CiA Information days @ヒルトン東京
CANopen セミナーや市場動向セミナー、Marketing Group Japan 発足
- 2008 年 9 月 : CiA の Web サイトの主要ページを日本語化
CiA 紹介冊子の日本語版リリース
MOF2008 出展 (サミット、合同展示、セミナー、討論会、など)
- 2009 年 1 月 : CiA の Mr. Holger Zeltwanger が来日、Marketing Group ミーティングに参加
他地域の活動や市場動向のプレゼンテーションを実施
- 2010 年 2 月 : 参加企業が増え、MOF2010 出展に向けて、デモ構築のスケジュールリングと実施
- 2010 年 11 月 : 標準化団体のひとつとして CiA が MOF2010 展に参加

◇ CANopenとは

OSI参照モデルのアプリケーション層に相当する通信制御規格です。デバイスの状態やエラー制御などのネットワーク管理機能をはじめ、I/Oモジュールやモーションコントローラ、センサー、HMIなど汎用デバイスの制御プロファイルが標準化されています。産業機械、医療機器、鉄道車両、発電、バッテリーフォークリフト、消防車など様々な分野の組込ネットワークに広く普及しています。通信媒体は自動車などにも使用されているCAN (Controller Area Network: ISO11898)を使用しているため、通信の信頼性に定評があります。また、開発時にはCANコントローラ内蔵マイコンのライブラリが豊富で汎用的な開発環境を利用できることも特長のひとつに挙げられます。

CANopenは、CAN通信やネットワーク管理を標準化した通信プロファイル(規格番号300番台)と、汎用デバイスや特定アプリケーションの制御を標準化したデバイスプロファイル/アプリケーションプロファイル(規格番号400番台)で構成されます。各CANopenデバイスのアプリケーションは、制御に必要な指令や状態などの情報を通信プロトコルスタックと共有して相互にアクセスできるオブジェクトディクショナリーを実装していることが特徴として挙げられます。

日本語の参考文献「CANとCANopenによる組み込みネットワーク」があります。

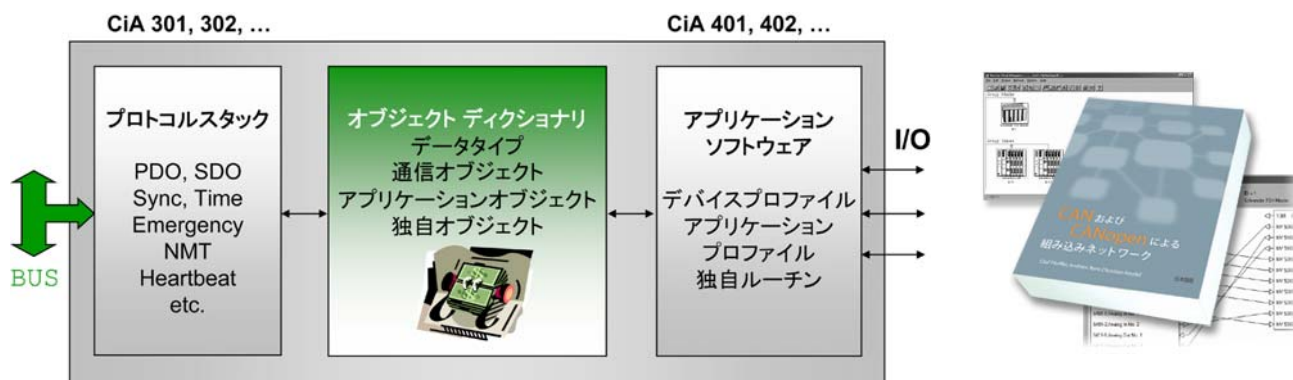


図2: CANopenデバイスモデルと参考文献

◇ マーケティンググループジャパンのメンバー資格

正規メンバー (CiA Full Class members)

- CiA メンバー、およびそのグループ会社（子会社や日本現地法人）
- CiA 認証製品を提供するメーカー

CiA の Web や CiA Marketing Group Japan の資料に製品紹介等を掲載できます。

ゲストメンバー (Guest members)

- CANopen 製品の販売代理店
 - CANopen 製品のユーザー
 - 展示会、情報誌、新聞などのメディア関係者
 - CANopen 製品の採用や開発を検討している方、ご興味をお持ちの方
- ゲストメンバーは、展示会や広告などの合同企画、他メンバーとの協業活動に参加できます。

参加メンバーから、議長役を選出して運営を行いますが、各社参加型が基本です。
営業、広報、開発、サポート、システムエンジニア、システムインテグレーター、
様々な部門の方のご参加、ご協力をお待ちしております。
まずは傍聴だけでも構いませんので様子をご覧にお越し下さい。

◇ 参加費用・申し込み

CiA Marketing Group Japan の参加に入会費や年会費は不要です。まずは、ご連絡ください。
次回以降の案内や関連情報を差し上げますので、ご都合の良い時にご参加下さい。

◇ 連絡先

CAN in Automation(下記連絡先) または、各メンバー企業にご連絡いただければ、お問い合わせに
応じられるようにしています。

E-mail : headquarters@can-cia.org

※メールは、日本語で構いません。件名に”Marketing Group Japan”と入れてください。

Phone : +49 - 911 - 928819 - 0

◇ Marketing Group Japan 参加各社の連絡先と CANopen 対応製品紹介

※社名アルファベット順掲載

<p>Marketing Group Japan 参加各社の連絡先と CANopen 対応製品紹介</p>	
	<p>株式会社デジタル サポートダイヤル Phone : 06 - 6613 - 3115 E-mail : support@proface.co.jp URL : http://www.proface.co.jp</p>
<p>製品紹介</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・GP3000 シリーズ : CANopen I/F 搭載タッチパネル ・LT3000 シリーズ : CANopen マスタユニット搭載タッチパネル付コントローラ ・HTB : CANopen リモート入出力ユニット
<p>Marketing Group Japan 参加各社の連絡先と CANopen 対応製品紹介</p>	
	<p>エフェクター株式会社 Phone : 0475 - 50 - 3000 E-mail : support@efector.co.jp URL : http://www.efector.co.jp</p>
<p>製品紹介</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・CAN コントローラ、自由なプログラミング、多様な入出力構成が可能 ・分散型 I/O モジュール、特に車両で使用するCANオープン用に設計 ・車両用センサー、診断データ検出、信号変換器等の各種アクセサリ
<p>Marketing Group Japan 参加各社の連絡先と CANopen 対応製品紹介</p>	
	<p>フラバ・ジャパン Phone : 03-5414-7866 E-mail : takayama@fraba.jp URL : http://www.fraba.jp</p>
<p>製品紹介</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・1 軸と 2 軸計測を提供します。 1 軸 : 0~360° , 2 軸 : ±80° ・高精度、高分解能の角度センサーを提供します。 高精度 : 0.1° , 高分解能 : 0.01° ・高い防護機能 : IP69 に対応 ・CANopen に対応 ・プログラムを用途に応じて、変更可能です。



ヒルシャー・ジャパン株式会社
Phone : 03 - 5362 - 0521
E-mail : info@hilscher.jp
URL : <http://www.hilscher.jp>

製品紹介

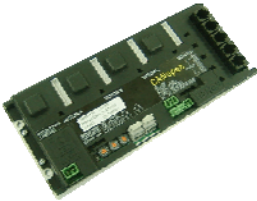


自社製品で CANopen 対応を実現されたいベンダーの方々をサポート致します。
・netX : CANopen 対応 ASIC(マルチプロトコル産業用通信 SoC / ARM9 内蔵)
・COMX: CANopen 対応組込通信モジュール(DPM ホストインターフェース)
・CIFX : CANopen 対応 PC カード(PCI / PCI Express / PCI104 / miniPCI)
・netTAP: CANopen ゲートウェイ(フィールドバス/リアルタイム・イーサネット/シリアル変換)
その他ユーザー指定のカスタムボード、CANopen 対応製品の設計・製造請け負います。



伊東電機株式会社
Phone : 0790 - 47 - 1115
E-mail : info@itohdenki.co.jp
URL : <http://www.itohdenki.co.jp>

製品紹介



CANopen対応 4ゾーン・コントローラ IB-N03
・ブラシレスモーター用4ゾーン・コンベヤコントローラ
・CANopenネットワーク対応
・センサー入力/アラーム 各8点、予備I/O 各2点
・選定可能なコンベヤ搬送ロジック(ZPA、合流、分岐、直角移載など)
・基本ロジックはコンフィグレーションツールにてダウンロード
・専用プログラミングツールにてカスタムロジックの作成が可能
・モータ制御(起動、停止、反転、変速)
・使用モータの残存寿命予知(稼働積算時間、平均電流、起動回数、温度により予知)
・電流値モニターにより、モーターの消費電流値の変動をモニター



エムティエスセンサーテクノロジー株式会社 マーケティング部
Phone : 042 - 775 - 3838
E-mail : info@mtssensor.co.jp
URL : <http://www.mtssensor.co.jp>

製品紹介



- ・磁歪式直線変位センサー Temposonics[®] R シリーズ CANopen 対応
一般産業機器に対応した、非接触アブソリュートリニアスケールです。
高精度で複数位置を同時検出や最大 20m の範囲で測定可能です。
産業機械、太陽光発電、風力発電、ダム、橋梁監視などに最適です。
http://www.mtssensor.co.jp/products_industrial.htm
- ・磁歪式直線変位センサー Temposonics[®] M シリーズ CANopen、J1939 対応
建設機械、鉄道車両、農業機械向け非接触アブソリュートリニアスケールです。
油圧シリンダーに直接内蔵できる高温対応で堅牢な構造となっています。
SIL2 にも適応し、安全設計に対応しております。
http://www.mtssensor.co.jp/products_mh.htm



日本電線工業株式会社
Phone : 03 - 3239 - 5204(東京), 072 - 870 - 9307(大阪)
E-mail : t.sales@nihondensen.co.jp
URL : <http://www.nihondensen.co.jp>

製品紹介



- ・CANC シリーズは、CANopen の通信用として開発した専用ケーブルです。
- ・被覆シースは、耐油・耐熱性能に優れた鉛フリーPVC を使用し、RoHS 指令に対応しています。
- ・柔軟で配線作業が容易にできます。
- ・ラインナップ:
固定配線用: CANC-22, CANC-50, CANC-75
※可動部用: CANC-50SF, CANC-20SF(UL)
※新開発品: CANC-50 0.5mm²×3C
配線最適化の【2 芯+1 グランド+シールドアース】仕様です。

Orientalmotor

オリエンタルモーター株式会社
Phone : 03 - 3835 - 0681 (営業本部)
URL : <http://www.orientalmotor.co.jp>

製品紹介



- ・コントローラモジュール CM10 シリーズ (国内未発売)
既存のパルス列入カドライバに挿せばプログラム内蔵型ドライバになるモジュールで、CANopen、USB 及び RS232C からの指令でコマンド運転、プログラム運転が可能です。汎用 I/O 端子を使ってスタンドアロンで動作させることも可能です。
- ・ユニバーサルコントローラ SCX10 (国内未発売)
あらゆるパルス列入カドライバに接続できる、DIN レール設置タイプのコントローラです。CM10 と同じ機能を持ちます。

SANYO DENKI

山洋電気株式会社
Phone : 03 - 3917 - 5151
E-mail : sp@sanyodenki.co.jp
URL : <http://www.sanyodenki.co.jp>

製品紹介



- ・SANMOTION R AC サーボシステム
AC200V 用 アンプ容量: 15A, 30A, 50A --- モータ容量: 30W~1.5kW
AC400V 用 アンプ容量: 25A, 50A, 100A, 150A, 300A --- モータ容量: 0.5kW~20kW
- ・SANMOTION F5 ドライバ内蔵 5 相ステッピングモータ
フランジ角: 42mm, 60mm
入力電源: DC24~36V(電磁ブレーキ付は DC24V)



スペクトリス株式会社 HBM 事業部
 Phone : 03 - 3255 - 8156(本部) 06-6396-8507(関西営業所)
 E-mail : hbm-sales@spectris.co.jp
 URL : <http://www.hbm.com/jp>

製品紹介



QuantumX アンプシリーズは、超コンパクトでユニバーサル、拡張性やフレキシブル性に富んだ革新的なデータ収集システムです。単体での使用、複数モジュールを同期接続しての使用もできます。数あるユニットの中からいくつかのモジュールをご紹介します。

- ・MX840A :8チャンネルのユニバーサルデータ収集システム。現存する変換器技術とCAN接続に対応。TEDSもサポート
- ・MX471 :4チャンネルCANモジュール。モバイルまたは設置型で使用されている多数のBUSにおいてCANメッセージの同期収集。

HBMにはこのほか、CAN接続ができるトルク変換器やロードセルを始めとした幅広い分野のセンサ・変換器もご紹介します。



ベクター・ジャパン株式会社 オープンネットワーク部
 Phone : 03 - 5769 - 6974
 E-mail : CANopen@jp.vector.com
 URL : <http://www.canopen-solutions.com>

製品紹介



CANopen ユーザーおよび開発者のためのトータルソリューション

- ・CANopen 紹介文書を Web に用意(無償)
- ・日本語での CANopen プロトコルトレーニング
CiA 301 通信プロファイルを解説
- ・車載ネットワーク開発の定番ツールを CANopen に応用
シミュレータ, プロトコル解析, CANopen 用コンフィギュレータも用意
- ・デバイス開発プロジェクトのための CANopen プロトコルスタック
- ・開発支援および組込サポート



ワゴジャパン株式会社 営業部 オートメーション
 Phone : 03 - 5627 - 2059
 E-mail : formmail@wago.co.jp
 URL : <http://www.wago.co.jp/io>

製品紹介



通信プロファイル : DS301 Ver4.0
 デバイスプロファイル : DS401 Ver2.0
 WAGO-I/O-SYSTEM 750 シリーズ

- ・CANopen 対応フィールドバスカプラ/コントローラ
750-337, 750-338, 750-837, 750-838, 750-347, 750-348
- ・CANopen 用フィールドバスコネクタ
750-963